



令和5年度 女性医師奨励賞受賞者 女性医師活躍推進賞受賞団体 決定!!



女性医師奨励賞(アプリコット賞)

※順不同(2024年3月現在の職位で記しています)

本学に勤務する女性医師を対象に、教育、研究又は診療の分野において、優れた成果を納めた方を表彰することで、モチベーションの維持と向上を図り、女性医師全体の更なる活躍を支援することを目的としています。令和5年度は4名の先生方への授与が決定しました。

診療部門

外科学講座

助教 向出 裕美 先生

(総合医療センター 消化管外科勤務)



受賞理由

難度の高い症例を含め、胃がんの腹腔鏡手術を積極的に執刀され、全国的な研究会での発表も行われています。教育医長も務められ、特に女子学生からの信頼は厚く、ハードな外科領域で、バランスのよい活躍が評価されました。

喜びの声

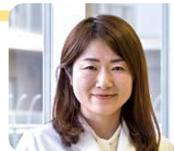
女性医師奨励賞、誠に有り難うございます。ご指導頂いた先生方、共に切磋琢磨し支えて頂いた同僚・後輩の先生方に深く感謝致します。男女ともに外科医として、個人として充実できる環境作りに微力ながら尽力したいと思います。

診療部門

小児科学講座

診療講師 田邊 裕子 先生

(香里病院小児科勤務)



受賞理由

育児とともに多忙な小児科診療の中で、より女性が働きやすい職場環境を提供していること、また、部下からの推薦という、良い人間関係の構築が見て取れることから、授与に相応しいと評価されました。

喜びの声

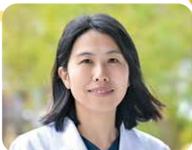
アプリコット賞を授与いただき、誠にありがとうございます。仕事と育児の両立は大変ではありますが、周りの先生方、スタッフの皆様を支えられ、診療を続けてこられたと思います。このような栄えある賞を頂きましたこと、心より感謝いたします。

診療部門

眼科学講座

助教 石本 敦子 先生

(附属病院眼科勤務)



受賞理由

産休時期に論文を作成、復職後も臨床研究を継続しておられ、手術指導・論文指導・外来診療について、後進の指導にも熱心で、次世代の女性医師のロールモデルに相応しいと評価されました。

喜びの声

眼科医局先生方の手厚いサポートのおかげで、診療技術の向上・学会発表・論文作成をさせて頂くことができました。視野を広げて周り対話し、できるときは少しでもチャレンジをしていけたらと思います。とても感謝しています。

研究部門

内科学第三講座

講師 山敷 宣代 先生

(総合医療センター 消化器肝臓内科勤務)



受賞理由

肝移植に関する研究で多くの業績を残され、また、患者及び医師を支援するデジタルツール開発の取り組みによるDXの推進や、研究・教育・臨床の面でバランスの良い活躍など、授与に相応しいと評価されました。

喜びの声

この度はアプリコット賞を頂戴し、誠に光栄に思います。臨床をしながら研究も続けたい、この気持ちを支え後押ししてくれた皆様に感謝申し上げます。これからもチャレンジを続け、職場・社会に貢献したいと思います。

女性医師活躍推進賞(アプリコットサポート賞)

本学では、令和5年度から、関西医科大学女性医師活躍推進賞(通称:アプリコットサポート賞)を創設しました。この賞は、本学に勤務する女性医師の活躍推進に取り組む講座等の団体による活動内容を表彰することで、女性医師が安心して働くことができ、医師としてのキャリアを継続できる職場環境整備の普及啓発を図り、継続的な活動を支援することを目的としております。令和5年度は、1団体への授与が決定しました。

眼科学講座

受賞理由

育児中の医師に関する内規や産前産後の当直免除などを定めた教室内の独自の取り決めを明文化し、実践していることや、その取り組みが他大学からも関心を持たれていることが評価され、授与に相応しいと評価されました。

喜びの声

「女性医師が多い」「外科的・内科的と多様な働き方」が特徴の眼科では、自然と「男女を問わない子育て支援」が発見になりました。医局での支え合いにより家族を大切にすることは、視野を広げ、ヒトとしての優しい心で医療に向き合うという相乗効果を生み出しています。今回の受賞を励みとして、引き続き教室として、取り組みを続けてまいります。



お問い合わせ、ご意見、ご連絡先

センターメールアドレス

ajcareer@hirakata.kmu.ac.jp

センターホームページ

<https://www7.kmu.ac.jp/ajcareer/>

内線

80-3855

職員にご用事がある場合は、枚方学舎医学部棟 10階
オール女性医師キャリアセンターまでお越しください。

